

「信州の魅力 石川の魅力 発見大学」

参加費
無料

開催日 2016.2/8 月

場所 グランフロント大阪 北館タワーB 10階
ナレッジキャピタル・カンファレンスルーム RoomB07
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1
<http://www.kc-space.jp/accessmap/conference/#jump>



第1部 14:00~15:00



テーマ

石川の食文化

石川には、藩政時代の武家文化料理から地域性豊かな郷土料理に至るまで、伝統的な食文化が根付いています。冬の寒さとほどよい湿度をもつ石川の風土は、醤油や味噌、酒などの発酵食品をはじめ、塩漬け・糠漬け・粕漬け・味噌漬け・乾燥などさまざまな越冬保存食を生み出してきました。そして、石川の土地ならではの食材や伝統工芸の器などと一体感を保ちつつ洗練性を高めた「加賀料理」が存在します。こうした、石川の食文化についてお話しします。

【講師】

北陸大学 未来創造学部 教授
はせがわ たかのり
長谷川 孝徳先生

講師プロフィール

略歴：1979年	石川県立能楽文化会館	研究テーマ
1981年	石川県立郷土資料館 学芸員	文化資源の利活用
1985年	石川県立歴史博物館 学芸員	・文化遺産の観光資源への転換
2007年	北陸大学未来創造学部 教授	

第2部 15:10~16:10

テーマ

豊かな自然と、奥深い歴史～信州で情感を育む～

豊かな人生を生きるためには情感が豊かでなくてはなりません。それは簡単に人から人へと教えられるものでなく、学ぶ環境に影響されます。皆さんもご存じの通り信州は自然豊かな場所です。その具体的な魅力について、美しい自然、多様な樹木や動植物などについてお知らせします。また、信州の各地には地域ごとに多様な風土があり、独自の歴史が育まれてきました。そのすばらしさを祭りなども絡めながら提示します。



【講師】

信州大学 地域戦略センター長
ささもと しょうじ
笹本 正治先生

講師プロフィール

研究分野	日本史	著書
研究課題	戦国大名武田氏の実態追求、鋳物師などの職人の歴史解明、災害に対応していかなる文化が生まれたかの解明、山村の歴史、音や場などに対して日本人が抱いた感性の歴史	『戦国』バトル読本【合戦編】講談社、 『真田氏三代—真田は日本一の兵—』 ミネルヴァ書房、『鳴動する中世—怪音と地鳴りの日本史—』朝日新聞社、 ほか多数
所属学会	日本史研究会、信濃史学会、長野県民俗の会、歴史地震研究会 ほか	
略歴	1974年 信州大学人文学部卒 1977年 名古屋大学大学院文学研究科卒(博士号) 1991年 「野口賞」郷土研究部門受賞 1994年 信州大学 人文学部 教授 2009年 信州大学 副学長就任(～2015年)	